

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	形態機能学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	403
担当教員	新井篤史 加藤智久	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>この科目では、生命を維持するための機能である植物機能のうち呼吸・循環・血液を中心に学習する。人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造を学び、あわせて各器官の機能、人体における役割を学んでいく。1.体の構造や機能に関する用語とその意味を正しく理解する。2.からだの機能を構造に結びつけて理解する。3.からだの正常な機能と構造から、異常となるメカニズムを推測できる。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>定期試験 70% 課題(小テスト) 30%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>【教科書】「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院 【副読本】「系統看護学講座準拠 解剖生理学ワークブック」医学書院</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>日々の講義を受講し、復習を行い理解を深める</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体を構成する細胞・組織について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	人体の構成と生命活動 生命現象(細胞・組織 / 遺伝子と遺伝子情報 / 器官・器官系 / 内部環境の恒常性)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	体液と体液調整について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	体液と体液調整について (細胞内液 / 細胞外液 / 浸透圧 / 酸塩基平衡)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の物理化学的特性について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	血液の成分と機能(血液の物理化学的特性について) 造血 / 造血因子 / 赤血球 / 白血球 / 血小板 / ABO式血液型 / Rh式血液型 など			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	止血機構と生体防御機構について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	止血機構と生体防御機構について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫(抗原と抗体)系について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)	
		各コマにおける授業予定	免疫(抗原と抗体)系について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓の構造について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	循環器系(心臓・血管系)について 心臓の構造について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓の刺激伝導系について理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	心筋の基本性能と刺激伝導系について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	心周期について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	心臓の活動の基本機能(心周期 / 心音 / 清泊数 / 心電図など) 心機能の調整(交感神経 / 副交感神経)について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	血管系の構造・機能について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	血管系(動脈 / 静脈 / 毛細血管)の構造と機能について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺循環・体循環などを理解し、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	肺循環・体循環・その他の各部の循環について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の循環とその調節について理解でき、説明できる。	「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	・講義のノートまとめ (図も記載すること)
		各コマにおける授業予定	血液循環と循環の調節について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	呼吸器		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	呼吸器		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	呼吸器		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標		「系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学」医学書院	
		各コマにおける授業予定	呼吸器		